

事業概要 【公立保育所・こども園デジタル化推進事業】

自治体名	和歌山県那智勝浦町	人口	13,222人	事業費	7,564千円
------	-----------	----	---------	-----	---------

事業概要
 公立保育所・こども園における保護者の利便性向上を目的として、業務支援ICTシステムを導入する。保育・教育業務を支援するシステムを導入することで、連絡帳や行事予定、お便り配信など、保護者とのさまざまなコミュニケーションを電子化できる。これにより情報共有が円滑になり、伝達漏れや書類の紛失といった問題の解消が期待される。また、日頃から就労等で多忙な保護者の負担軽減にもつながる。

【園務支援システム】
 （保護者⇔公立園間の主な情報連携）

- ・**園児の登降園管理**
 紙での記録からシステム管理へ切り替えることで、保護者の手書きの手間を削減する。
- ・**保護者アプリによる欠席連絡**
 電話以外の手段で受け付けることで、保護者の負担を軽減し、正確な情報伝達が可能となる。
- ・**お知らせ、アンケートの一斉配信**
 紙の配布による紛失等を防止し、保護者がいつでもどこでも確認や回答ができ利便性が向上する。
- ・**園内の情報共有**
 各クラスに設置するタブレットを活用し、園児情報の管理および保護者との情報共有を行う。あわせて、園ごとに異なっていた事務作業を標準化し、職員の業務負担を軽減する。

園務ICTシステムの主な機能

- 欠席連絡
- 登降園管理
- お知らせ
- アンケート
- 連絡帳
- 指導計画
- 要録
- 身体測定

保護者への期待効果

- 利便性の向上** 仕事前の慌ただしい時間でもスムーズに連絡できる、電話の時間帯に縛られない など
- 負担軽減** 毎日の手書き記入の負担を削減、紙の管理が不要になり紛失・保管の手間が減る など

主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】	【アウトカム指標（成果指標）】
	①保護者のうちアプリを利用している人の割合 ②園務ICTを活用した情報発信数、既読数	①アンケートによる負担感が軽減したと思う保護者の割合 ②保育・教育サービスに対する満足度